

「令和元年東日本台風による災害」に関する 調査の結果概要について



ターゲット 13.1

令和2年8月19日

郡山市総務部

防災危機管理課

担当：伊藤 孝樹

TEL：924-2161

SDGs ターゲット 13.1 「すべての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱化（レジリエンス）及びその適応の能力を強化する。」

令和元年東日本台風による災害に関するアンケート調査の結果概要をとりまとめました。

- 1 調査の目的：令和元年東日本台風の接近に際して市民の皆様がとられた防災対策や避難行動をはじめ、日頃からの災害に対する意識や市の防災対策に対する意見などを把握し、今後の防災対策やまちづくりの参考とするために調査を行った。
- 2 調査対象：令和元年東日本台風の被害があった旧郡山、安積、富久山、日和田、田村、西田の各地域に居住する住民
- 3 調査件数：2,033件
- 4 調査方法：郵送による調査票の配布・回収、インターネットでの返信
- 5 調査期間：令和2年2月27日～令和2年3月19日（22日間）
- 6 結果概要：別添概要のとおり

「令和元年東日本台風による災害」に関する調査結果概要

～ 避難行動に関する調査項目を抜粋 ～

調査の目的

令和元年東日本台風の接近に際して市民の皆様がとられた防災対策や避難行動をはじめ、日頃からの災害に対する意識や市の防災対策に対する意見などを把握し、今後の防災対策やまちづくりの参考とするために調査を行った。

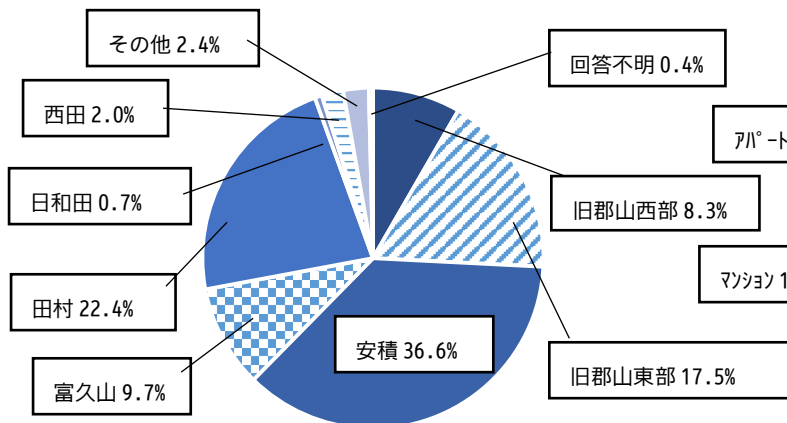
調査の設計

- ◆調査対象 令和元年東日本台風の被害があった旧郡山、安積、富久山、日和田、田村、西田の各地域に居住する住民
- ◆調査件数 2,033 件
- ◆抽出方法 住民基本台帳（令和2年2月現在）からの年代、地域、被害状況を考慮した無作為抽出
- ◆調査方法 郵送による調査票の配布・回収、インターネットでの返信
- ◆調査期間 令和2年2月27日～令和2年3月19日（22日間）
- ◆調査項目
 - ①居住地、居住形態、携帯電話及びテレビの所有等の基本項目
 - ②日頃の防災対策
 - ③避難所、ハザードマップ等の認知状況
 - ④台風情報、避難情報の取得方法
 - ⑤避難行動の状況及び理由
 - ⑥今後の防災対策 など38項目について調査

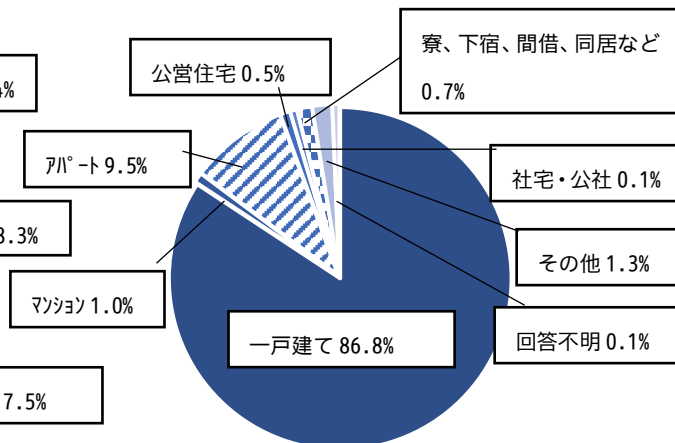
調査結果

- ◆発送数 2,033 件
- ◆回答数 1,031 件
- ◆回答率 50.7%

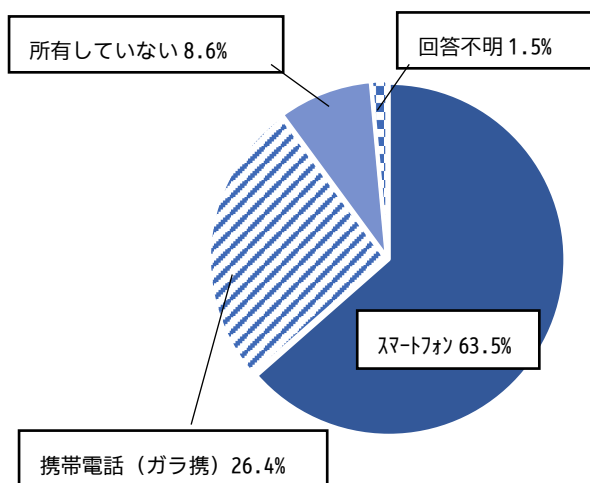
◎地区別 (n=1,031人)



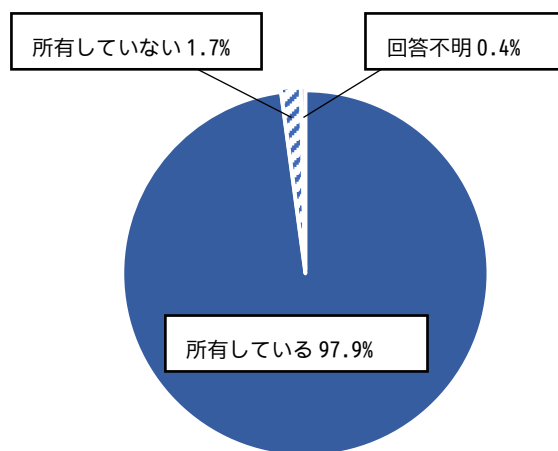
◎居住形態別 (n=1,031人)



◎携帯電話の所有 (n=1,031人)



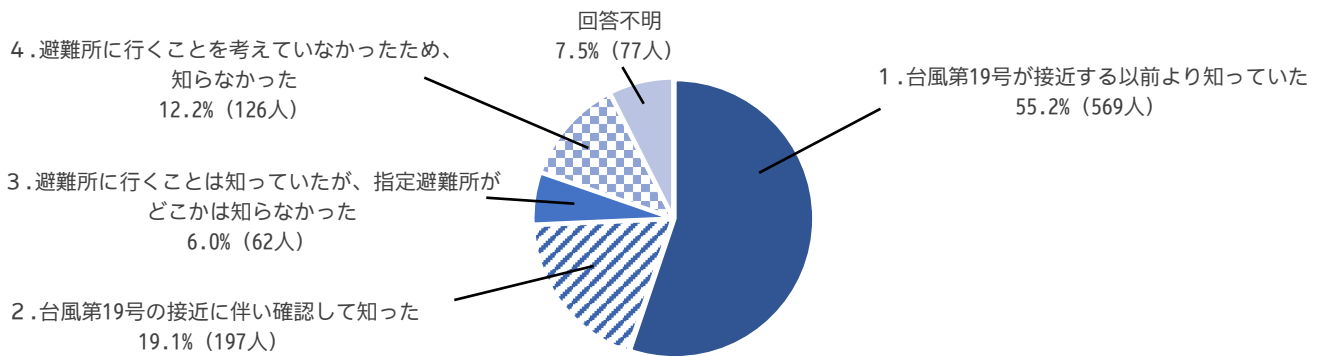
◎テレビの所有 (n=1,031人)



⇒回答者全体の89.9%が携帯電話又はスマートフォンを所有しており、また97.9%がテレビを所有していると回答。

◎ 近くの指定避難所の場所を知っていましたか

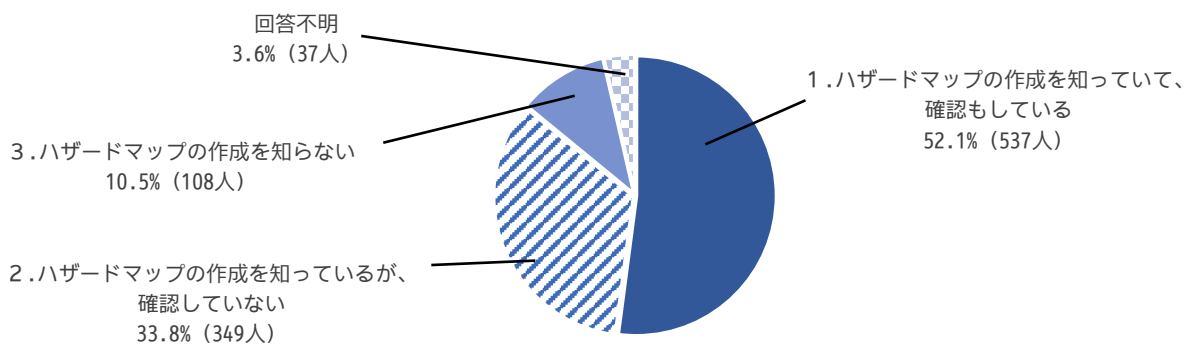
n = 1,031 人



⇒回答者全体の74.3%が「知っていた」（今回確認して知った方を含む。）と回答。「知らなかった」と回答した方は18.2%であった。

◎ 市ハザードマップの作成を知っていますか

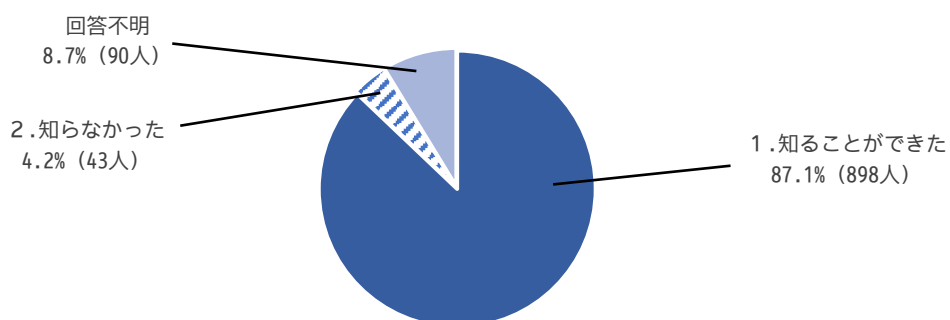
n = 1,031 人



⇒回答者全体の85.9%が「知っている」と回答。そのうち、確認もしている方は52.1%であった。「知らない」と回答した方は10.5%であった。

◎ 台風第19号の避難情報を知ることができましたか

n = 1,031 人

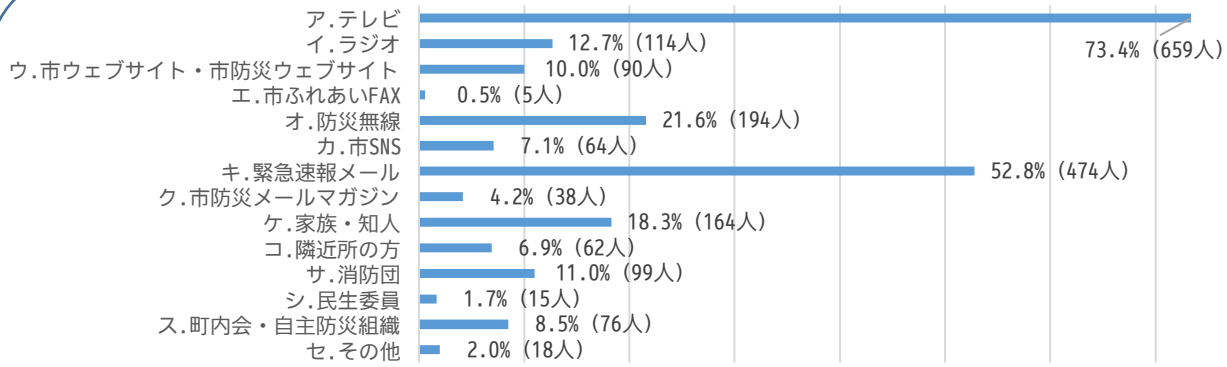


⇒87.1%の方が「知ることができた」と回答。「知らなかった」と回答した方は4.2%であった。

◎ 避難情報をどのような方法で知りましたか（複数選択可）

n = 898 人

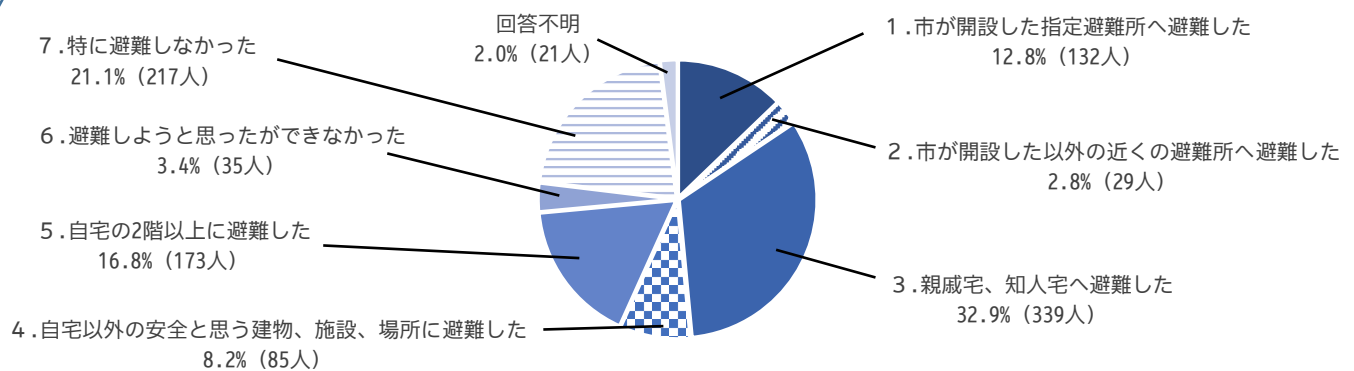
(避難情報を知ることができた方)



⇒73.4%の方が「テレビ」と回答しており最も多かった。次いで、「緊急速報メール」(52.8%)、「防災無線」(21.6%)、「家族・知人などの連絡」(18.3%)となっている。

◎ 避難情報などにより避難をしましたか

n = 1,031 人

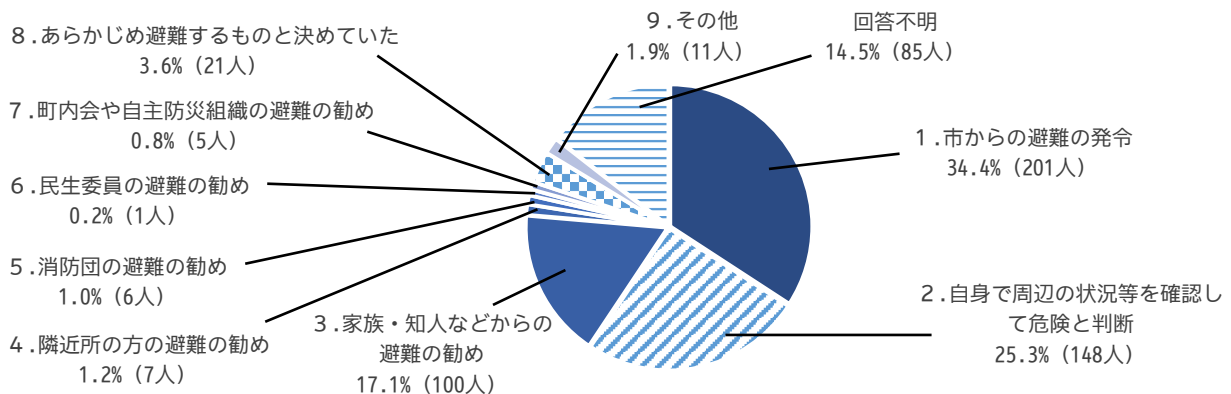


⇒自宅以外（避難所、親戚・知人宅、その他安全な施設等）へ避難した方は 56.7%であった。その中で最も多かったのは「親戚宅・知人宅」で 32.9%であった。自宅の2階以上に避難した方も 16.8%いた。

◎ 避難した一番の理由は何ですか

n = 585 人

(自宅以外へ避難した方)

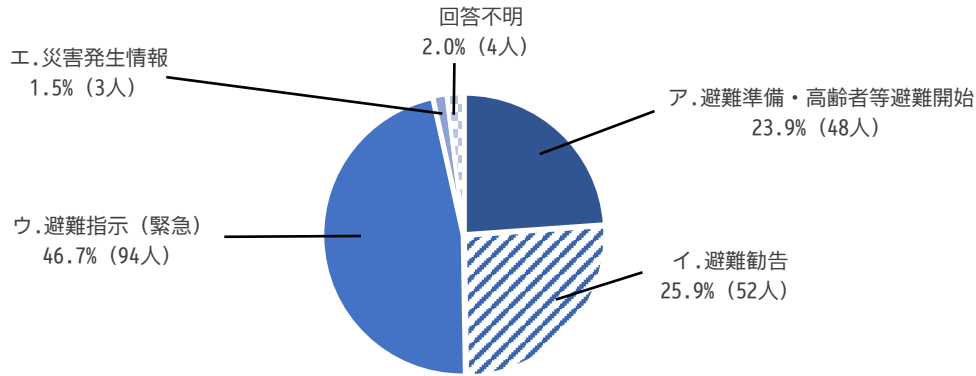


⇒「市からの避難の発令」が 34.4%で最も多く、次いで、「自身で周辺の状況等を確認して危険と判断」(25.3%)、「家族・知人などからの避難の勧め」(17.1%)となっている。

◎ どの発令で避難行動を起こしましたか

n = 201 人

(市からの避難の発令により避難した方)

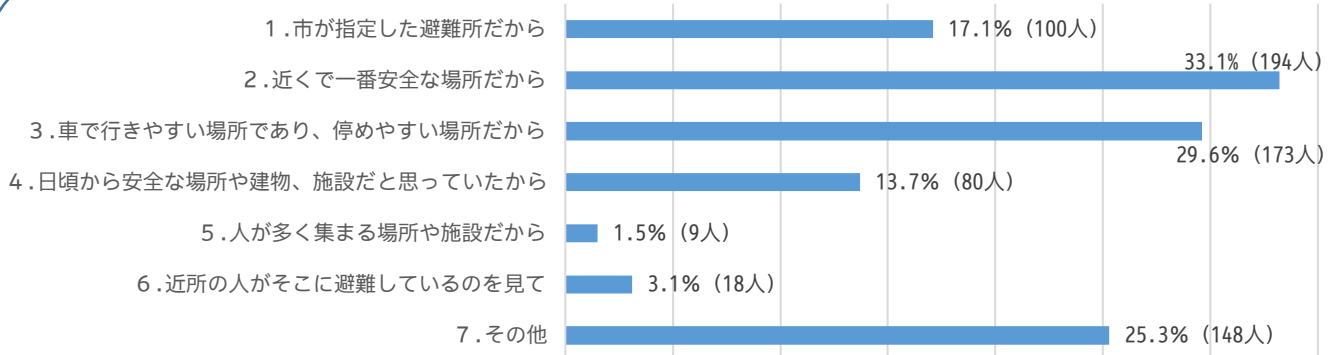


⇒46.7%の方が「避難指示（緊急）」と回答しており最も多かった。次いで、「避難勧告」（25.9%）、「避難準備・高齢者等避難開始」（23.9%）となっている。

◎ 避難した場所を選んだ理由は何ですか（複数選択可）

n = 585 人

(自宅以外へ避難した方)

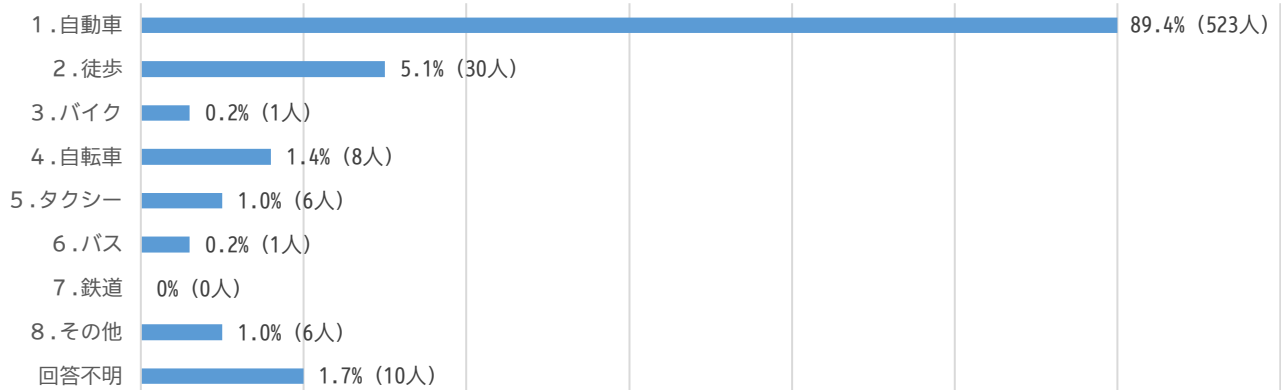


⇒「近くで一番安全な場所だから」（33.1%）と回答した方が最も多かった。次いで、「車で行きやすい場所であり、止めやすい場所だから」（29.6%）となっている。

◎ どのような方法で避難しましたか

n = 585 人

(自宅以外へ避難した方)

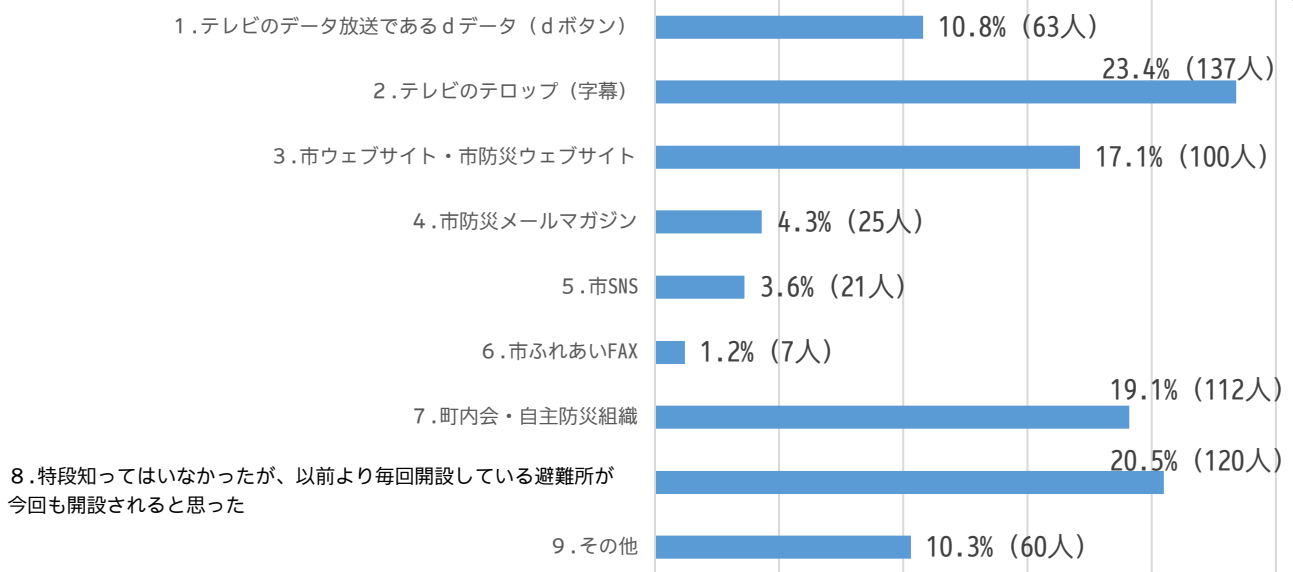


⇒回答者全体の89.4%が、「自動車」と回答。「徒歩」と回答した方は5.1%であった。

◎ 指定避難所の開設場所をどのような方法で知りましたか（複数選択可）

n = 585 人

(自宅以外へ避難した方)

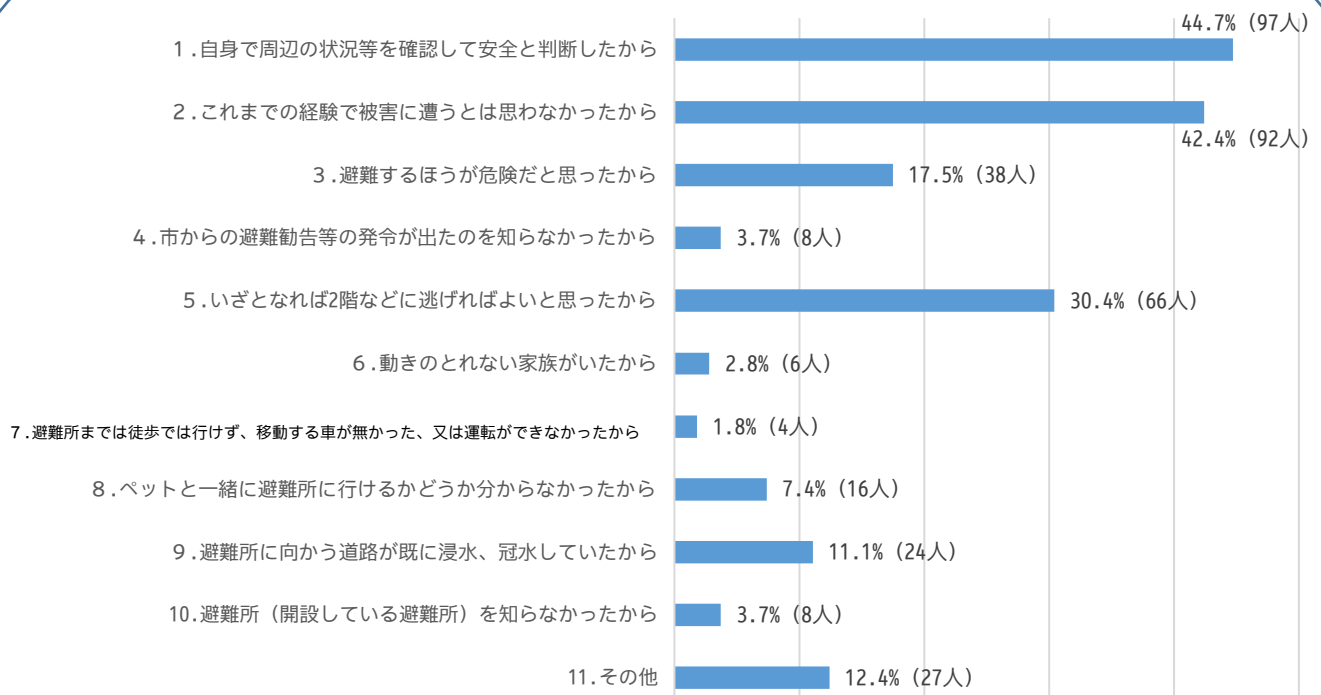


⇒ 「テレビのテロップ (字幕)」が 23.4% で最も多く、次いで「以前より毎回開設している避難所が今回も開設されと思った」が (20.5%)、「町内会・自主防災組織からの情報により知った」が (19.1%)、「市(防災)ウェブサイトの確認により知った」(17.1%) となっている。

◎ 避難しなかった理由は何ですか（複数選択可）

n = 217 人

(特に避難しなかった方)



⇒ 「自身で周辺の状況等を確認して安全と判断したから」が 44.7% で最も多く、次いで、「これまでの経験で被害に遭うとは思わなかったから」(42.4%)、「いざとなれば2階などに逃げればよいと思ったから」(30.4%) となっている。